



A P E C 横浜開催への取り組み及び横浜への国際会議の誘致促進に関する要望書

横浜市は、安政6年（1859年）の開港以来、我が国の情報受発信の窓口として世界と結ばれた国際港都である。本年11月にはA P E C 首脳会議などの国際会議が開催されるが、会場となるみなとみらい21地区では、日本型スマートグリッド（次世代送配電網）等の環境技術や国際貢献等の我が国の先進的取り組みを世界に発信するとともに、より国際性豊かなまちづくりを進めているところである。また、横浜市では、市民レベルでの国際交流に積極的な取り組みを進め、市民の代表である市議会とともに市民の国際性の向上に取り組んでいる。

横浜市議会においても、海外諸都市との交流、国際会議の誘致や世界貢献の推進とともに、文化芸術創造都市として横浜らしい魅力を世界に発信し、さまざまな人々が交流する国際性豊かなまちづくりの施策の推進を目的として、国際文化都市特別委員会を昨年新たに設けたところである。さらには、国際都市横浜として外国の要人を歓迎すべく、横浜で開催された第4回アフリカ開発会議（T I C A D IV）ではガーナ共和国大統領閣下を横浜市議会に招致し本会議場で演説を行っていただいたほか、これまでにフランス共和国リヨン市長等外国の要人が本会議場で演説を行っており、この取り組みは、インターネット中継も含めた広報・報道を通して、市民の国際交流、国際性の向上に寄与することができたと評価されている。

よって、政府におかれては、次の項目の実現に取り組まれるよう要望する。

- 1 大型国際会議の誘致に当たっては、我が国にとって大きな効果が期待できる横浜での開催とすること。
- 2 11月に開催されるA P E C 首脳会議に伴い、A P E C 参加首脳 of 横浜市議会本会議場での講演の実現に向けて支援すること。

平成22年8月5日

外務大臣

岡田克也様

横浜市議会議長
大久保純男



1 都市間交流について

(1) 姉妹友好都市

ア 姉妹都市友好委員会の活動支援

友好委員会自主事業への後援、補助金交付、市長メッセージ 等

平成 21 年度	横浜仮装行列参加(マニラ友好委員会) 横浜・リヨン 50 周年記念講演会 ほか
平成 22 年度	リヨン少年合唱団公演、上海万博市民交流会 ほか

イ 姉妹都市友好委員会との連携

- (ア) 上海万博への市民友好団参加(約 200 人)
- (イ) 横浜上海 35 周年記念行事への市民友好団参加(平成 20 年度約 200 人)
- (ウ) 姉妹都市提携 45 周年イベントへの 4 都市(ムンバイ、バンクーバー、マニラ、オデッサ)代表団招へい・共同イベント等を今年度中に実施予定

青少年交流

- ・横浜市大学生の語学研修支援(於：上海師範大学)
- ・横浜・バンクーバー市高校生の相互交流(みなと総合高校)
- ・本市若手職員の短期語学研修(平成 22 年度は上海師範大学)

ウ 市長、政府代表団の派遣・受入

- [派遣] 上海万博開幕式に上海市友好都市代表として出席・上海万博「横浜ウィーク」実施
- [受入] リヨン市長、ムンバイ市長、上海市対外友好協会副会長 等

エ 今後の交流

友好交流・技術交流を目的とした若手職員の相互派遣(上海市)

(2) パートナー都市

ア 市長、政府代表団の派遣・受入

- [派遣] パートナー都市提携調印式(仁川市)等
- [受入] 仁川市長、台北市財政副局長、釜山市環境技術団の受入 等

イ 今後の交流

市民交流の効果的な支援などを目的とした、若手職員の相互派遣検討(仁川市、釜山市)

青少年交流

- ・大学生卓球チームの受入(北京市)
- ・高校生バスケット交流(台北市)
- ・高校生サッカー交流(仁川市)
- ・横浜市大へのベトナム留学生受入(ハノイ・ホーチミン)

2 市内での国際交流事業について

(1) 開港 150 周年アフリカ学生交流ホームステイプロジェクト

事業内容：T I C A D 横浜開催を契機にアフリカ各国との関係を強化し、次代を担う学生を横浜に招へい、ボランティアの市民の家庭などに約 1 週間滞在(平成 21 年度に実施し、20 か国 28 人が参加)

(2) 国際交流ラウンジ

市内 8 箇所の国際交流ラウンジにおいて市民レベルでの国際交流を促進(例)ラウンジ祭り、語学教室、料理講習会 等

(3) 横浜市国際学生会館による留学生就職支援

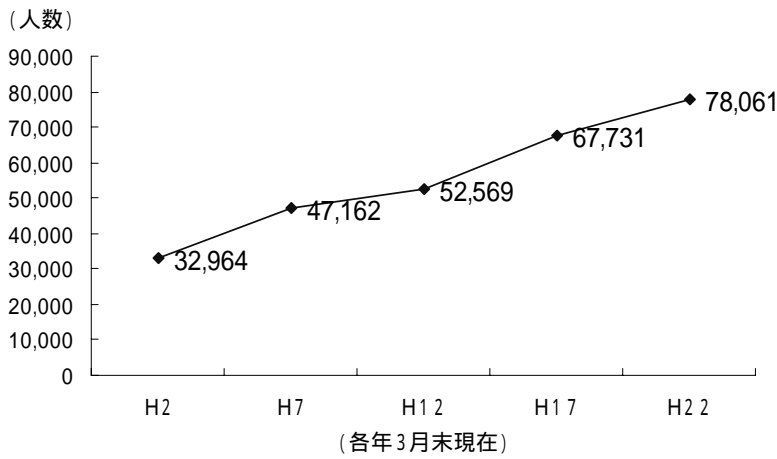
(4) 国際関連市民イベント支援(国際フェスタ、アフリカンフェスタ 等)

【資料】

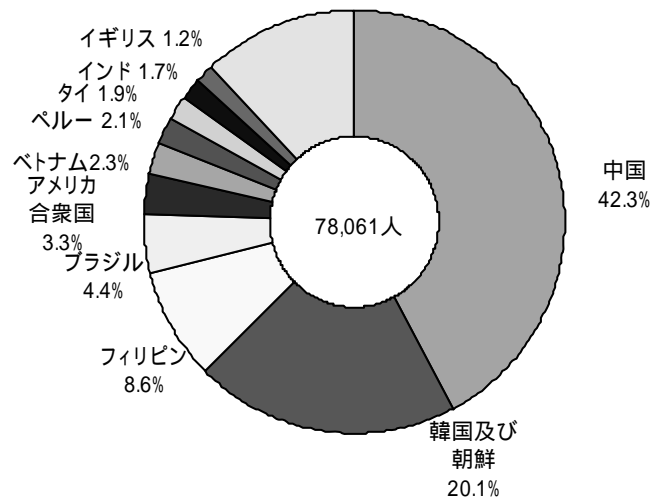
受入実績（市長、駐日大使、公使等）

	平成21年度	平成22年度（予定を含む）
受入件数 [主な来賓]	211件（754名） [ベナン大使、中国大使、セルビア大使、ペルー大使、ラトビア大使、リヨン市長、ムンバイ市長、仁川市副市長等]	10件（50名） *平成22年8月20日現在 [仁川市長、ウラジオストック市長、高雄市長、メキシコ大使、チュニジア大使、フランクフルト市長（9月予定）、リヨン市長・ムンバイ市長（10月予定）等]

横浜市内における外国人登録者数の推移



外国人登録者国籍別内訳（平成22年3月末）



在留資格別内訳（平成22年4月末）

- ・ 留学 約 5,500 人
- ・ 企業内転勤 約 1,500 人
- ・ 投資・経営 約 360 人
- ・ 研究 約 130 人

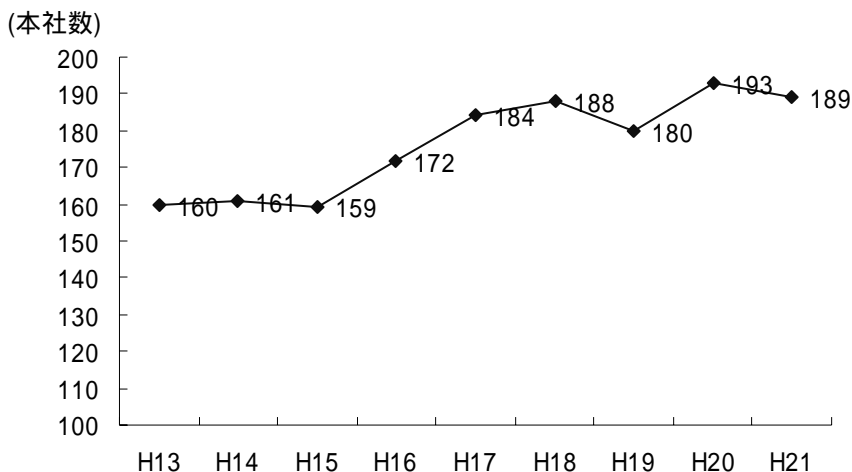
外国人支援・国際交流活動に関わる

市内の国際活動グループ（NPO・NGO含む）

- ・ 91 団体
- （出展「横浜市内の国際関連 市民活動団体情報調査」
（横浜市国際交流協会）より）

横浜市内外資系企業本社数推移

（出展「外資系企業総覧」東洋経済新報社）



APECの概要及び市民のかかわりについて

1 APEC横浜開催の概要

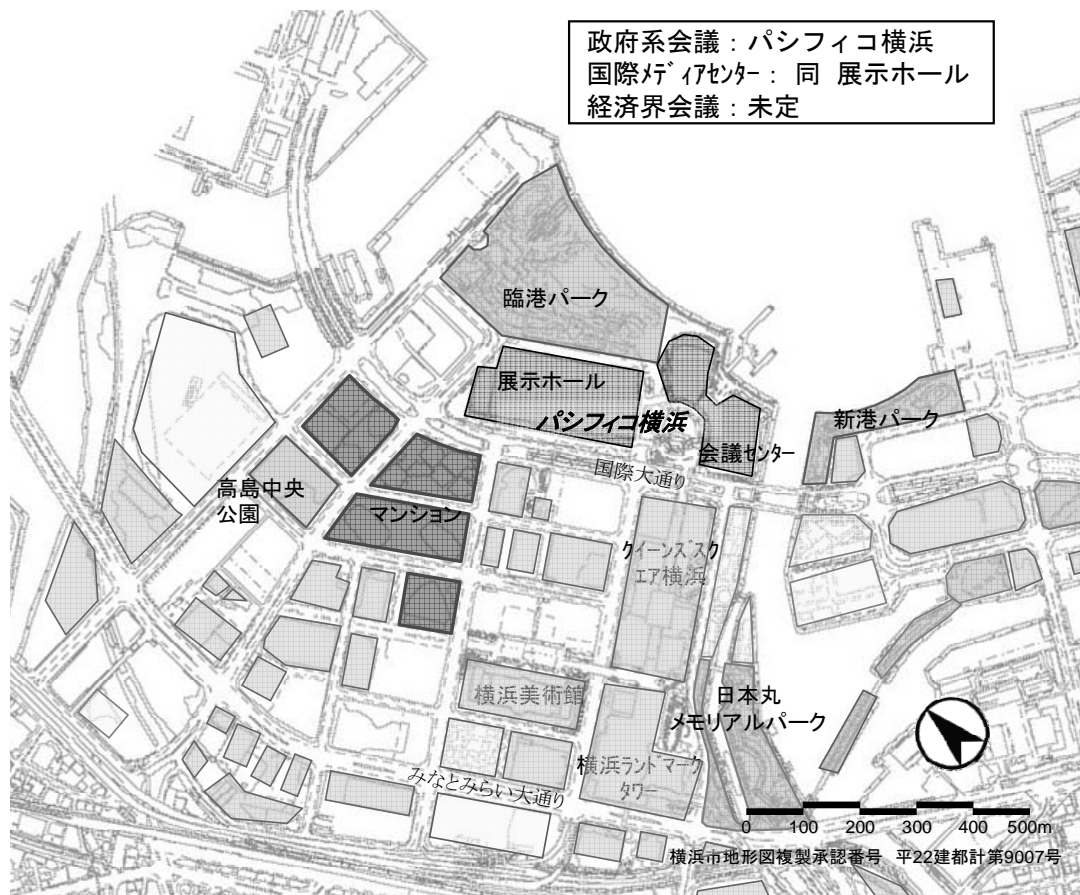
(1) スケジュール

平成 22 年 (2010 年) 11 月

	7 (日)	8 (月)	9 (火)	10 (水)	11 (木)	12 (金)	13 (土)	14 (日)
政府系	最終高級実務者会合			閣僚 (外務・経産) 会議			首脳会議	
経済界		ABAC*実務者会合		中小企業 サミット	CEOサミット			

※ ABAC : APECビジネス諮問委員会 (APEC Business Advisory Council)。ビジネス部門の優先事項等について、毎年、首脳会議に提言を行っている。我が国では、経団連、日商等の支援のもと、ABAC日本支援協議会が活動を推進

(2) 会場計画



2 本市の取組と特に市民にかかわりの深い取組

(1) 基本的な考え方

APEC 横浜開催を支援するための取組

会場周辺の地元住民・事業者等をはじめ、市民や関係者の会議開催に対する理解と協力を得られるよう必要な取組を実施。また、会場周辺の安全対策等を行い、会議を安全かつ円滑に開催できる環境を整備。

地元対応

市管理施設の改修・警備強化

危機管理・医療対応

横浜開催を意義あるものとするための取組

(3つの基本姿勢)

横浜のホスピタリティを発揮した、街の装飾や美化、ボランティアによる会議関係者への支援

おもてなし

特に市民にかかわりの深い取組

会議関係者を対象とした視察プログラムや会場内へのPRブースの設置等により、横浜の魅力を国内外にアピール

アピール

親しむ

広報やイベントなどを通じて、市民に広く周知するとともに、参加国・地域に対する関心・理解を深める機会を創出

(2) 特に市民にかかわりの深い取組

ア 地元対応

(ア) みなとみらい21地区

- ・地区にお住まいの市民の皆様に対する情報提供のチラシ全戸配付(2~10月)、説明会の開催(7月)
- ・事業者等を対象とした説明会の開催(9~10月)
- ・会議開催情報の随時提供、警備に伴う影響を軽減するための「住民確認カード・車両確認カード」の発行(8月末~11月)

(イ) みなとみらい21地区の周辺

- ・西区連合町内会・自治会連絡協議会、中区連合町内会連絡協議会及び周辺商店街等へのAPEC開催に関する情報提供(4~5月)
- ・交通規制等チラシの配付、周知ポスターの掲示

イ おもてなし

(ア) ボランティア（APEC横浜開催市民サポーター）による案内

- ・既存組織の「横浜コンベンションサポーター」、「2002 ワールドカップ横浜ボランティアの会」のメンバーに、新たに募集した市民ボランティアを加え、「APEC横浜開催市民サポーター」として、会議関係者に観光・交通等を案内

(イ) 市民参加による「おもてなし作品」の制作

- ・市内各地域でワークショップを開催（7月19日～9月11日）
- ・市民の皆様の笑顔の写真を撮影し、参加国・地域の景勝地の大きな絵を制作
- ・市民の皆様の手による「ウェルカムボード」の制作

(ウ) 街の美化イベント

- ・市民参加による会議場周辺の清掃活動（10月）

ウ 親しむ

(ア) APEC横浜開催記念イベント

- ・APECや参加国・地域に対する市民の皆様の理解や関心を深めていただくため、大使館や市内国際交流機関・団体等による出展、おもてなし作品の展示等（9月28日～10月3日、赤レンガ倉庫1号館）

(イ) 市内小学校とAPEC参加国・地域との交流

- ・次世代を担う青少年の国際性を養うために、APEC参加国・地域出身者が市内小学校〔21校〕を訪問・交流（6月～7・9月）
- ・参加国・地域の歴史や文化（言語、音楽、料理、演劇など）を学習し、3校が「APEC横浜開催記念イベント」で成果を発表

(ウ) 様々な広報・PR

- ・APEC横浜開催を周知するため、ポスターの公共交通機関等への掲出、リーフレットの配布
- ・「広報よこはま特別号」やラジオ、民間情報誌などを活用した様々な広報の展開
- ・民間事業者等のAPEC関連企画・イベントを一体的に広報・PRする「APEC横浜開催記念キャンペーン」（9月～10月）の実施
- ・ウェブサイトによる会議開催情報、イベント情報などの発信

(エ) 既存イベント等との連携

- ・既存イベント（ザよこはまパレード、横浜開港祭、国際フェスタなど）や区民まつり等と連携したAPEC横浜開催のPR

【 参 考 】 A P E C の 概 要

1 A P E C (ア ジ ア 太 平 洋 経 済 協 力) に つ い て

- (1) アジア太平洋地域の持続可能な発展を目的とした、21 国・地域が参加するフォーラム (G 8 サミット同様に世界から注目される最大規模の国際会議)
- (2) 域内の貿易・投資の自由化・円滑化、経済・技術協力を主要な活動とし、最近では環境問題やテロ対策が、主要な課題として定着
- (3) 昨年の開催国はシンガポール。2010 年の日本開催は、1995 年の大阪以来 2 回目

2 メンバー

オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、中国、中国香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、パプアニューギニア、ペルー、フィリピン、ロシア、シンガポール、チャイニーズ・タイペイ、タイ、米国、ベトナム (21 の国・地域)

3 会議参加者数 (想定)

約 8,000 人 (国・地域関係 3,000、経済界 1,000、メディア関係 4,000)

2010年日本APEC主要開催日程

	日程	会合名	場所
平成21年	12月9日(水)～10日(木)	2010年日本APECシンポジウム	東京
	12月11日(金)	非公式高級実務者会合 (ISOM)	東京
平成22年	2月22日(月)～3月7日(日)	第1回高級実務者会合 (SOM1) 及び関連会合	広島市
	4月20日(火)～21日(水)	特別高級実務者会合	東京
	5月26日(水)～6月4日(金)	第2回高級実務者会合 (SOM2) 及び関連会合	札幌市
	6月5日(土)～6日(日)	貿易担当大臣会合 (MRT)	札幌市
	6月19日(土)～20日(日)	エネルギー大臣会合	福井市
	8月7日(土)～8日(日)	成長戦略ハイレベル会合	別府市
	9月15日(水)～26日(日)	第3回高級実務者会合 (SOM3) 及び関連会合	仙台市
	9月22日(水)～23日(木)	観光大臣会合	奈良市
	10月2日(土)～3日(日)	中小企業大臣会合	岐阜市
	10月16日(土)～17日(日)	食料安全保障担当大臣会合	新潟市
	10月30日(土)～31日(日)	電気通信・情報産業大臣会合	名護市
	11月6日(土)	財務大臣会合	京都市
	11月7日(日)～8日(月)	最終高級実務者会合 (CSOM)	横浜市
	11月10日(水)～11日(木)	第22回APEC閣僚会議	横浜市
11月13日(土)～14日(日)	第18回APEC首脳会議	横浜市	

※ 上記の他、海洋関連大臣会合 (議長:ペルー) がペルーで、人材養成大臣会合 (議長:中国) が北京でそれぞれ開催予定。

みなさんの笑顔で

APECをお迎えしよう!

APEC 横浜開催「笑顔でおもてなしプロジェクト」

ワークショップ開催日

7/19(月・祝) (12:00~17:00)

赤レンガ倉庫1号館 (横浜市中区)

7/24(土) (10:00~18:00)

25(日) (10:00~12:00)

パシフィコ横浜

「サマーコンファレンス2010」内 (横浜市西区)

7/31(土) (12:00~17:00)

ウイング上大岡2階ガーデンコート (横浜市港南区)

8/7(土) (10:00~15:00)

よこはま動物園ズーラシア (横浜市旭区)

8/14(土) (11:00~16:00)

日本丸メモリアルパーク (横浜市西区)

8/21(土) (12:00~17:00)

戸塚駅東口ペDESTリアンデッキ (横浜市戸塚区)

8/22(日) (12:00~17:00)

青葉台東急スクエア South-1

本館 アトリウム (横浜市青葉区)

8/28(土) (10:00~15:00)

横浜・八景島シーパラダイス

アクアミュージアム前広場 (横浜市金沢区)

9月上旬(予定)

黄金町バザール (横浜市中区)

*天候等の都合により、開催日時の変更・中止の場合があります。

参加費
無料

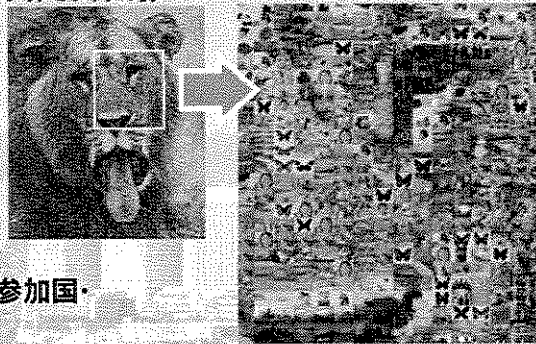
内容

1. フォトモザイクへの参加

あなたの“笑顔の写真”でAPEC参加国・地域の景勝地の大きな絵を作ろう!

(フォトモザイクとは、多数の画像を組み合わせ、ひとつの絵のように見せる方法です。あなたが参加したフォトモザイクの完成作品は、開催記念イベント(裏面)で展示します。また、APEC横浜開催期間中は、会議関係者にご覧いただく予定です。)

フォトモザイクの例



2. ウェルカムボードの作成

「未来のヨコハマを表すロゴマーク」を塗り絵して、APEC参加国・地域をお出迎えするウェルカムボードを作ろう!

主催：横浜市APEC・創造都市事業本部 APEC開催推進課

Change and Action

APEC JAPAN in YOKOHAMA

2010 11.7 sun - 11.14 sun

アジア太平洋経済協力

APEC横浜開催について

今年11月7日(日)から14日(日)にかけて、APEC(アジア太平洋経済協力)首脳会議をはじめとする様々な会議が横浜で開催されます(会場:パシフィコ横浜)。会議期間中は、アメリカの大統領や中国の国家主席、日本の総理大臣など、21の国・地域の首脳や閣僚、経済界の代表、テレビ・新聞関係者など約8,000人が横浜を訪れます。

※APECとは… アジア太平洋地域にある21の国・地域が参加し、この地域の経済の発展を目指して、貿易や投資がより盛んに行われるように取り組んでいます。

APECメンバー オーストラリア/ブルネイ/カナダ/チリ/中国/中国香港/インドネシア/日本/韓国/マレーシア
21の国・地域 メキシコ/ニュージーランド/パプアニューギニア/ペルー/フィリピン/ロシア/シンガポール
チャイニーズ・タイペイ/タイ/米国/ベトナム

APEC横浜開催に伴うお願い

会場となる「みなとみらい21地区」では、APEC横浜開催期間を中心に、警備に伴う交通規制などが予定されています。「みなとみらい21地区」及びその周辺へお出かけの際には、電車等の公共交通機関をご利用いただきますようご協力をお願いいたします。

APEC横浜開催記念イベント

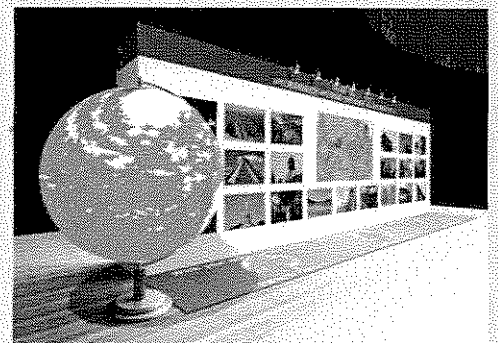
日時：9月28日(火)～10月3日(日)

参加費
無料

時間：11時～17時(最終日10月3日は16時まで)

場所：赤レンガ倉庫1号館

内容：APEC参加国・地域の景勝地フォトモザイクの完成作品の展示、ウェルカムボードの展示及び国際交流団体・大使館等による出展・展示など。



フォトモザイクの
中からあなたの写真を
探してみよう!

※イベントへのご参加は、公共交通機関をご利用ください。

※当日の天候・交通事情により、場所・内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

横浜市APEC・創造都市事業本部 APEC開催推進課

住所：〒231-0001 横浜市中区新港 1-6-3 電話番号 045(414)1161

APEC横浜開催に関するイベント情報は、2010年
APEC横浜開催推進協議会WEBをご覧ください。

APEC 横浜

チェンジ・アンド・アクション

2010年日本 APEC 横浜開催

11月7-14日

www.apec2010vokohama.com

日本APEC横浜開催

2010年11月7日 [日]

→ 14日 [日]

横浜が世界の中心になる1週間

APECメンバー
21の国・地域

オーストラリア

ブルネイ

カナダ

チリ

中国

中国香港

インドネシア

日本

韓国

マレーシア

メキシコ

ニュージーランド

パプアニューギニア

ペルー

フィリピン

ロシア

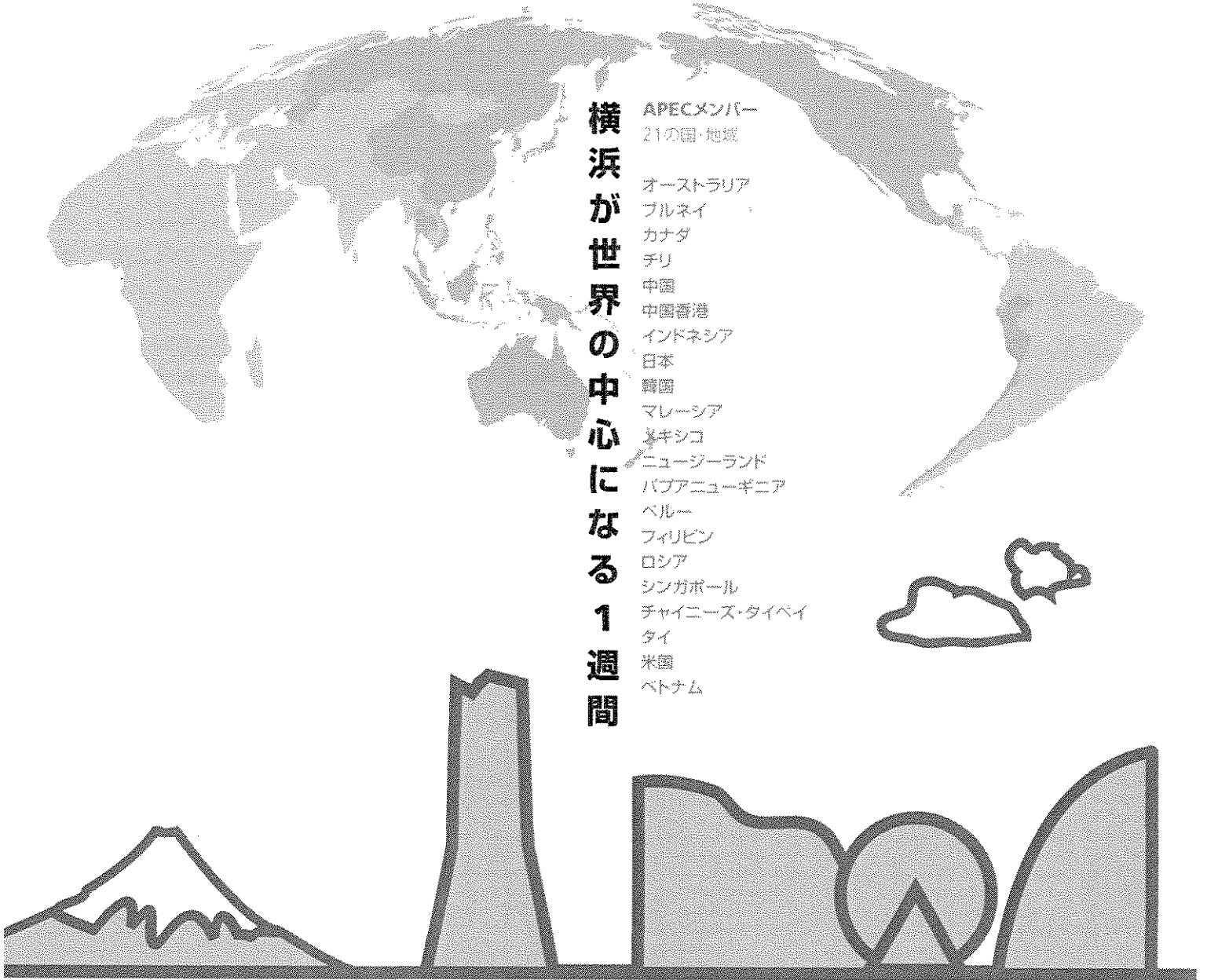
シンガポール

チャイニーズ・タイペイ

タイ

米連

ベトナム

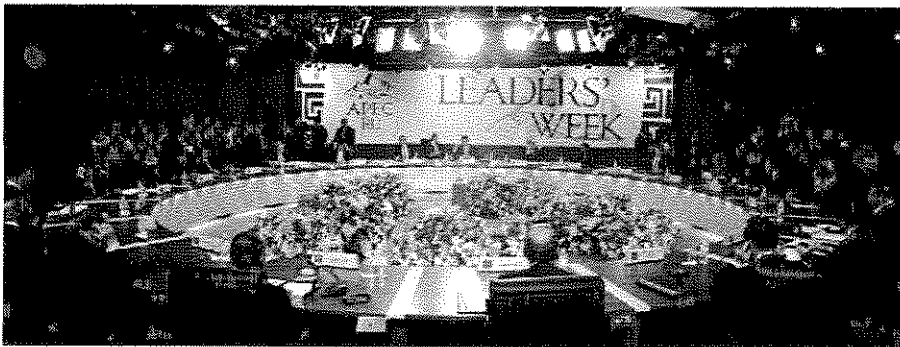


APEC
JAPAN
2010
in YOKOHAMA
7th-14th November

エイベック
APEC [Asia-Pacific Economic Cooperation アジア太平洋経済協力] の活動

アメリカや中国、オーストラリアなど、アジア太平洋地域にある21の国・地域が参加し、この地域の経済の発展を目指して、貿易や投資⁺がより盛んに行われるよう取り組んでいます。毎年、会議を開き、貿易や投資、それらに関連する課題などについて話し合います。

※ 投資：直接投資：外国に新たに会社を設立したり、外国の会社を買収・取得することなど

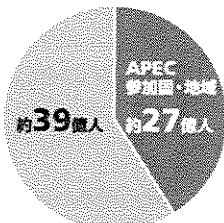


2008年ペルーAPEC首脳会議風景(写真提供:APEC事務局:シンガポール www.apec.org)

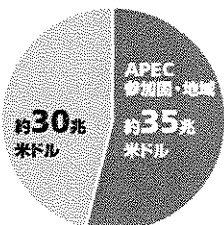


APECメンバーが世界に占める割合

世界全体の人口の約4割、
世界全体のGDP [Gross Domestic Product 国内総生産] の約5割を占め、
APECは、世界最大の
地域協力となっています。



人口

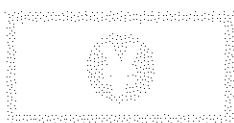


GDP [国内総生産]

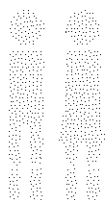


経済波及効果⁺

APEC横浜開催に伴う市内への
経済波及効果は、539～637億円、
雇用発生数⁺は
5,257～6,271人と推計されています。



経済波及効果
539～637億円



雇用発生数
5,257～6,271人

[調査：浜銀総合研究所]

2010年日本APEC横浜開催について

11月7日 [日] から14日 [日] の8日間、^{しゅのろかいぎ}首脳会議をはじめとする様々な会議が横浜で開催されます。アメリカの大統領や中国の国家主席、日本の総理大臣など、^{かくらう}21の国・地域の首脳や閣僚(大臣)、経済界の代表、テレビ・新聞関係者など約8,000人が横浜を訪れます。

2010年
11月

開催される会議と日程

- 7 **最終高級実務者会合**
さいしゅうこうきゅうじつむしつかいごう
外務省、経済産業省の高級実務者が出席し、話し合いの結果を閣僚会議などに報告します。
- 8 **閣僚会議**
外務大臣、経済産業大臣が出席し、話し合いの結果を閣僚共同声明として発表します。
- 9
- 10
- 11 **首脳会議**
21の国・地域の首脳が集まり、話し合いの結果を首脳宣言にまとめます。
- 12
- 13 **CEO⁺サミット**
21の国・地域の首脳と経済界の代表が共通の課題について意見交換などを行います。 など
- 14

※ CEO: Chief Executive Officer 最高経営責任者: 自社の経営を担う責任者

会場——パシフィコ横浜 [横浜市想定]

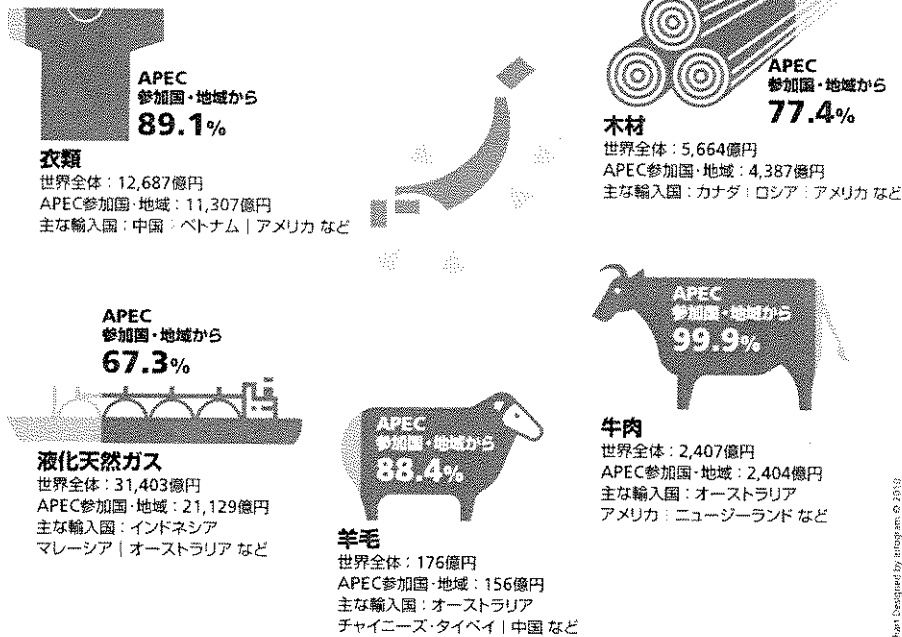
私たちの生活とAPEC

日本の貿易の多くがAPEC参加国・地域との間で行われており、私たちの生活に関わる身の回りのものもAPEC参加国・地域から多く輸入されています。また、日本から多くのものがAPEC参加国・地域に輸出されています*。

APECでは、貿易や投資がより盛んに行われるように取り組んでおり、APECの活動は私たちの生活に大きな影響があると言えるでしょう。

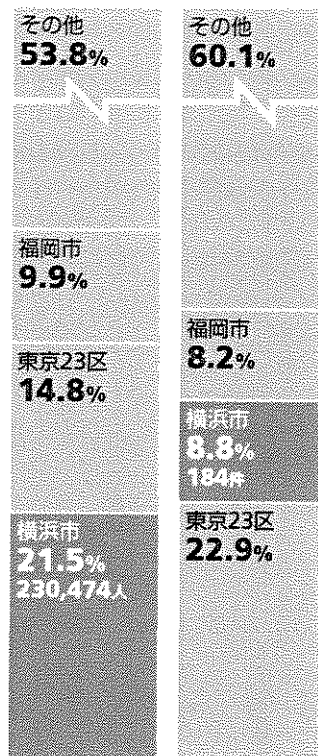
* 日本の輸に占める、APEC参加国・地域の割合は約6割（輸出に占める割合は約7割）。

日本のAPEC参加国・地域からの輸入品



国際会議参加者総数1位の横浜

日本政府観光局(JNTO)が発表した国際会議統計(2008年)において、横浜市は都市別参加者総数で全国第1位、都市別開催件数で全国第2位となっています。



参加者総数

開催件数

APECが横浜にもたらす効果

APECのような話題性のある会議やイベントが開催されると、世界の注目が横浜に集まります。横浜が世界的に知られることは、また別の会議やイベント、観光客や企業が横浜にやってくることに繋がります。横浜市は、世界規模の会議やイベントの開催により人や情報が行き交う「国際コンベンション都市」を目指しています。

これまで、2002FIFAワールドカップ™(2002年)や第4回アフリカ開発会議(2008年)など、大きなコンベンションが横浜市で開催されてきましたが、世界最大級の国際会議であるAPECが開催されることにより、世界から選ばれる国際コンベンション都市として次の一步を踏み出します。

* 横浜市では、国際会議や展示会・展覧会、スポーツ大会などのイベントをまとめて「コンベンション」と呼んでいます。



第4回アフリカ開発会議 首脳集合写真

コラム

探してみよう!

商品のパッケージなどに
記載されているバーコード(JANコード)が、
この最初の2桁が「45」または「49」と
なっているものは日本の企業の商品です。
みなさんの身の回りのものを
調べてみると、「45」「49」以外の
輸入されたものが意外とたくさん
見つかると思います。
例えば、オーストラリアの企業の商品は
「93」となっています。



原材料や商品そのものを輸入していても、
日本企業が商品の販売責任者/プラントメーカー
宛先を「製造元」となっている場合は
「45」または「49」となります。

横浜市の取組み

横浜市では、APEC横浜開催を成功させ、国際コンベンション都市として次の
一步を踏み出すだけでなく、市民のみなさんが世界を感じる機会となるよう、
次のことに取り組みます。

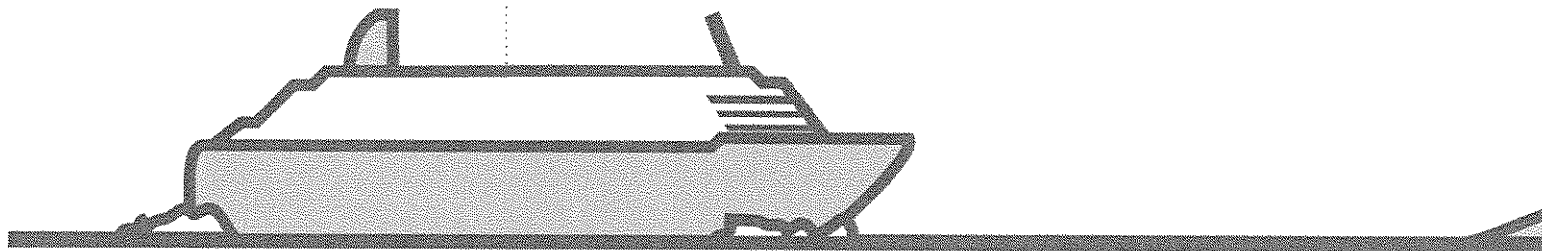
- 成功させる**……会議がスムーズに行われるよう、会場周辺の環境整備
など必要な対策を行います。
- おもてなし**……市民のみなさんとともに街をきれいにするなど、会議
関係者を温かくお迎えし、快適に過ごしてもらいます。
- アピール**……会議関係者をはじめ、広く世界の人々に横浜の魅力を
伝えます。
- 親しむ**……イベントなどを通じて、市民のみなさんが海外の文化
などに触れる機会を作ります。

APEC開催に伴うお願い

APEC首脳会議には、21の国・地域の首脳が参加します。

会場予定地が含まれるみなとみらい21地区では、APEC開催期間を中心に、
警備に伴う交通規制などが予定されていますので、みなとみらい21地区及び
その周辺へのお出かけの際には、なるべくマイカーの利用を控え、電車等の
公共交通機関を利用するなどご協力をお願いいたします。

また、21の国・地域から訪れる会議関係者の方々が、横浜で快適に過ごし、横
浜に良い印象を持っていただけるよう、市民のみなさんとともにおもてなしの
心をもって温かくお迎えしたいと思います。ご協力をお願いいたします。



問い合わせ先

横浜市戦略的事業誘致課 APEC開催推進担当

2010年 APEC横浜開催推進協議会

231-0017 横浜市中区港町1-1 | Tel. 045-671-3802 | Fax. 045-663-9212

E-mail ts-jigyoyuchi@city.yokohama.jp

平成22年3月発行

www.apec2010yokohama.com

国際文化都市特別委員会
平成22年8月20日
経済観光局

観光交流〔海外誘客（インバウンド）及び国際コンベンション〕について

平成22年8月20日
横浜市経済観光局

1 主要国別訪日外国人来訪者・横浜への外国人来訪者（推計）

平成 21 年	全国（人）	横浜への外国人来訪者数（推計）	
		立寄率（%）	外国人来訪者数(人)
アジア計	4,814,001	—	—
韓国	1,586,772	5.1	80,900
台湾	1,024,292	7.3	74,800
中国	1,006,085	16.4	165,000
香港	449,568	3.6	16,200
タイ	177,541	10.4	18,500
シンガポール	145,224	7.7	11,200
マレーシア	89,509	9.5	8,500
インド	58,918	16.1	9,500
その他	276,092	9.1	25,100
ヨーロッパ計	800,085	—	—
英国	181,460	7.4	13,400
フランス	141,251	3.8	5,400
ドイツ	110,692	10.3	11,400
ロシア	46,952	19.5	9,200
その他	319,730	9.1	29,100
アフリカ計	20,621	—	—
北米・中米計	874,617	—	—
米国	699,919	9.4	65,800
カナダ	152,756	5.9	9,000
中米	21,942	—	—
南米計	33,481	—	—
オセアニア計	246,213	—	—
オーストラリア	211,659	4.4	9,300
その他	34,554	9.1	3,100
無国籍・その他	640	—	—
全体	6,789,658	8.3	563,500

<参考>

平成 20 年	8,350,835	8.2	685,800
---------	-----------	-----	---------

出典：日本政府観光局（JNTO）

※横浜への来訪者数は、空港で集計した地区別立寄率に訪日外国人来訪者数を掛けた推計値。

2 コンベンション開催

(1) 市内コンベンション開催状況

	平成 20 年	平成 19 年	平成 18 年
開催件数 (件)	652	645	632
延参加者数 (人)	2, 344, 602	2, 110, 340	2, 052, 920

資料：(財) 横浜観光コンベンション・ビューロー

(2) 都市別 国際コンベンション開催件数 (件)

平成 20 年		平成 19 年	
1 東京 (23 区)	480	1 東京 (23 区)	440
2 横浜市	184	2 京都市	183
3 福岡市	172	3 横浜市	157
4 京都市	171	4 福岡市	151
5 名古屋市	130	5 名古屋市	109
6 神戸市	94	6 神戸市	89
7 つくば地区	80	7 つくば地区	82
8 札幌市	77	8 大阪市	76
8 大阪市	77	9 仙台市	51
10 千葉市	67	10 札幌市	44

出典：日本政府観光局 (JNTO)

注) 参加者総数 50 人以上、参加国数 3 カ国以上、開催期間 1 日以上

(3) 都市別 中・大型国際コンベンション開催件数 (件)

平成 20 年		平成 19 年	
1 東京 (23 区)	61	1 東京 (23 区)	63
2 横浜市	49	2 京都市	39
3 京都市	29	3 横浜	37
4 福岡市	23	4 神戸	21
5 大阪市	20	5 福岡	19

出典：日本政府観光局 (JNTO)

注) 参加者総数 300 人以上、そのうち外国人参加者数 50 人以上

(4) 都市別 国際コンベンション参加者数 (人)

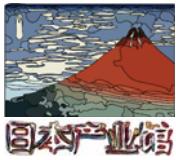
平成 20 年		平成 19 年	
1 横浜市	230,474	1 横浜市	182,487
2 東京 (23区)	158,863	2 東京 (23区)	153,088
3 福岡市	106,029	3 京都市	68,723
4 名古屋市	82,690	4 大阪市	66,712
5 京都市	65,200	5 神戸市	61,070
6 大阪市	56,060	6 名古屋市	58,381
7 神戸市	50,732	7 福岡市	51,619
8 千葉市	49,222	8 仙台市	39,518

出典：日本政府観光局 (JNTO)

<参考> 都市別国際コンベンション開催件数 (国際比較)

平成 20 年 (件)		平成 19 年 (件)	
1 シンガポール	637	1 シンガポール	465
2 パリ	419	2 パリ	315
3 ブリュッセル	299	3 ウィーン	298
4 ウィーン	249	4 ブリュッセル	229
5 バルセロナ	193	5 ジュネーブ	170
6 東京	150	6 バルセロナ	161
7 ソウル	125	7 ニューヨーク	128
8 ブダペスト	116	8 東京	126
9 コペンハーゲン	104	9 ソウル	121
10 ロンドン	103	10 アムステルダム	120
26 横浜	68	28 京都	62
		36 横浜	54

注) 参加者総数 300 人以上、参加国数 5 カ国以上、開催期間 3 日以上
出典：日本政府観光局 (JNTO)



上海万博出展

2010/5/1~10/31

国際文化都市特別委員会
平成22年8月20日
経済観光局

上海国際博覧会を契機とした横浜プロモーションの実施について（報告）

1 概要

横浜市では、羽田空港国際化や中国人個人観光ビザの発給要件の緩和などの流れを受け、観光地としての知名度を高めるため、上海万博日本産業館に出展を行っています。

出展期間の184日間のうち、6月28日（月）から7月4日（日）までの1週間を「横浜ウィーク」と位置づけ、日本産業館の屋外催事ステージにおいて、横浜の観光PRイベントを開催しました。さらに、上海市内の会場では、横浜ブランド展、観光及び企業誘致セミナーなど、中国向け横浜プロモーションを集中的に実施しました。

2 実施内容

(1) 日本産業館ステージイベント「横浜ウィーク／海濱浪漫之都・横浜」

○実施期間：6月28日から7月4日まで

○日本産業館の屋外催事ステージにて、市内企業等のご協力により、「海濱浪漫之都・横浜」をテーマとして、各種のイベントを実施しました。大勢の観客にご覧いただくとともに、多くのメディア（TV、新聞、web）での紹介が行われました。

- ①音楽番組の公開収録（横浜エフエム放送㈱）
- ②フラワーパフォーマンスショー（㈱KAORUKO）
- ③日本舞踊・浴衣着付け体験（神奈川県日中友好協会）
- ④公開結婚式（㈱アディック）
- ⑤海の生き物ショー（㈱横浜八景島シーパラダイス）



ステージ前の観客

(2) 横浜ブランド展

- 実施期間：6月28日から7月4日まで
- 上海梅龍鎮広場にて、横浜ブランド、横浜市内企業が製造・販売する食品や雑貨の展示販売や現地企業との商談会を実施しました。

- ◆ 参加企業（品目数） 39社（117品目）
- ◆ 出展・販売商品 食品：菓子や水産加工品等、雑貨：服飾品や工芸品等
- ◆ 売上金額 414,377元（1元=13円で換算すると約539万円）
- ◆ 商談件数 53件（食品関係23件、雑貨関係30件）



横浜ブランド展 会場全景



参加企業による商品説明

(3) 横浜観光セミナー、企業誘致セミナー、歓迎レセプション

- 実施日 7月2日（金）
- 花園飯店（オークラガーデンホテル）において、市長のトップセールスによる観光及び企業誘致のプレゼンテーションと、両セミナー参加者等の招待による歓迎レセプションを実施しました。

① 横浜観光セミナー

中国のメディア、旅行会社を対象として、市長による観光プレゼンテーションと横浜ツアーの商品提案等を行いました。歓迎レセプションと合わせ、多くのメディア（TV、新聞、web）での紹介が行われました。

- ◆参加者数 計95人（メディア51人、旅行会社25人、VIP他19人）

② 企業誘致セミナー

上海及び上海周辺に立地する中国企業、在上海地方政府代表事務所、メディア関係者等を対象として、市長による横浜の持つ優れたビジネス環境についてのプレゼンテーション等を行いました。

- ◆参加者数 計50人（地方政府関係18人、企業関係28人、メディア関係4人）
- ◆進出検討企業数（8月19日現在） 5件

③ 歓迎レセプション

観光セミナー、企業誘致セミナー参加者、上海市政府関係者等を対象として、招待客の懇親と横浜出身のアーティストゆずさんの歌の披露など、横浜のPRを行いました。

◆参加者数 計 152 人

(政府・主要関係機関 34 名、メディア、旅行会社 76 人、企業系 42 人)



観光セミナーでの市長プレゼンテーション



企業誘致セミナーでの市長プレゼンテーション



観光プレゼンテーションコーナー



レセプションでのフォトセッション
左から、横浜ウィーク総合司会の小松拓也さん、
ゆずの北川さん、岩沢さん、林市長

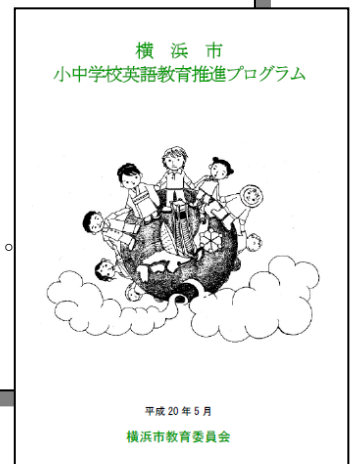
英語等外国語教育、国際理解教育について

1 横浜市が目指す小中一貫教育における英語等外国語教育、国際理解教育

「小中学校英語教育推進プログラム」（平成20年5月）を策定し、小中学校で横浜の英語教育の在り方を示した。

《プログラムの特徴》

- (1) 横浜が進める小中一貫教育を外国語活動・外国語科でも行うために、小中学校9年間を見通したプログラムとなっている。
- (2) 『横浜の教育に英語教育が担う役割』として、次の3点を掲げた。
 - ア 国際社会の中で自らの国の伝統・文化に根ざした自己を確立し、主体的生きていく力を育成する。
 - イ 積極的に他者とコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。
 - ウ 将来にわたり自ら英語等の外国語を学び続けようとする態度を育成する。



2 小学校での取組

(1) 横浜国際コミュニケーション活動 [YICA] (Yokohama International Communication Activities)

学級担任と、外国人講師 (AET) 等が、小学生に対して英語を使ってコミュニケーション活動を行う授業。

※ A E T = Assistant English Teacher (英語指導助手)

ア 目的： 外国語に親しみながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度や、多様な異文化を理解し、積極的に関わろうとする態度の育成を目指す。

イ 対象： 第1学年～第6学年

ウ 時数： (年間の授業時数)

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
国の標準授業時数 (学習指導要領)	—	—	—	—	35	35
横浜市	20	20	20	20	35	35

エ 本市の特色： (ア) 小学1年生から4年生においても年間20時間ずつ取り組んでいる。

(イ) 国の学習指導要領より一年前倒しして平成22年度から実施した。

(ロ) 指導のための参考資料として、「YICAの手引」、「横浜版学習指導要領」、「横浜版学習指導要領・指導資料」や「YICA事例集」を発行している。

(ハ) 全学年で「国際理解教室」（年間5時間程度）を実施している。

(2) 小学校国際理解教室（横浜国際コミュニケーション活動〔YICA〕の中に位置づけて実施）

外国人講師（IUI）が、自身の国や文化を英語で紹介し、児童に異文化を体験的に学習させる授業。

※ I U I = International Understanding Instructor（国際理解教室外国人非常勤講師）

目的： 小学校に外国人非常勤講師（IUI）を派遣し、英語を使って、異文化を体験的に学習させることで、児童が国際社会に生きるために必要な心情や態度を育成する。

対象： 第1学年～第6学年

時数： 全学年 年間5時間程度（YICA（年間20時間又は35時間）の一部として実施）

※ 母国語と英語と日本語ができる外国人講師が、自身の国の遊びや文化などを英語で紹介する。

※ 昭和62年度から一部実施、平成11年度から全小学校で実施。

※ 平成22年度は、97名（37カ国及び地域）の外国人非常勤講師（IUI）を雇用し、小学校へ派遣。

＜インドネシアの楽器を紹介している外国人講師＞→



(3) 「横浜英語村」

英語だけを使う架空の空間である「村」を開設し、半日間、外国人講師を相手に入国審査や買い物など、実際に英語を用いる体験をする。

目的： 「横浜国際コミュニケーション活動（YICA）」の発展的な活動として、英語によるコミュニケーションや、英語を通して異文化に触れる体験をさせる。

対象： 小学6学年生（希望する児童）

※ 平成21年度からの新規事業

※ 平成22年度の実績

・ 4日間（計8回）開催（会場：港南台ひの特別支援学校）

・ 参加児童数 延べ約600名

・ 主な活動内容： パスポートを使った入村審査、横浜英語村発行の紙幣を使った買い物、ゲーム、フラダンス教室 など



＜入村審査でパスポートにスタンプをもらう＞



＜グループでエベレスト登山のクイズに挑戦＞

3 その他の校種の特徴ある取組

(1) 中学校英語教育推進校の設置

- ・ 各区に1校以上の中学校英語教育推進校（計20校）を設置し、実践研究や公開授業を行い、全市への普及を図っている。
- ・ 英語教育推進校では、AET（英語指導助手）を1校につき1名を配置している。（その他の中学校では、AETを2校につき1名を配置。）

(2) 市立高校における国際交流の取組

- ・ 横浜商業高校では国際学科を設置し、「授業」及び「学習型国際交流行事」等を通じて国際人の育成を目指している。また、横浜サイエンスフロンティア高校では理科実験をすべて英語で実施する3日間のプログラム「Science Immersion Program」を実施している。
- ・ そのほか、生徒の国際性を育てるため、海外研修旅行やバンクーバー市の海外姉妹校との相互訪問、海外高校生との交流などを実施している高校もある。

(3) 特別支援学校における外国語教育と国際交流の取組

- ・ 二つ橋高等特別支援学校では、「実践英会話」という時間を各学年に設定し、企業就労した際にも困らないように、簡単なあいさつや日常表現などの定着を図っている。
- ・ 中村特別支援学校では、例年、中村小学校との合同運動会「中村オリンピック」の際に、日本に住む外国人との交流活動を行っている。

4 APECに伴う活動

本年6月から7月にかけて、APEC参加国・地域の出身者などが、市内小学校（20校）を訪問して児童らと交流し、各国・地域の歴史、音楽、料理、演劇、格闘技などを紹介した。



国際交流に関する文化・芸術の振興及びスポーツの振興について

所管課	事業名	事業概要
文化 振興課	横浜みなと みらいホー ル自主事業	<p>1 ヤングアメリカンズ・ジャパントア― 2010 夏 in 横浜 歌やダンス、パフォーマンスなどの教育活動と公演を行うために、全米からオーディションで選ばれた約 50 人の学生からなる「ヤングアメリカンズ」が、神奈川県内を中心とした 300 人の子どもたちに、3 日間に渡るワークショップを実施します。最終日には大ホールのステージで、子どもたちがヤングアメリカンズと一緒に、タップダンス、ヒップホップ、コーラスアンサンブルなどブロードウェイを彷彿とさせる本格的エンターテインメント・ショーを行います。平成 19 年度から実施しています。 日 程：平成 22 年 8 月 10 日（水）、11 日（木）、12 日（金）</p> <p>2 第 29 回横浜市招待国際ピアノ演奏会 昭和 57 年から始まり、今年で第 29 回目を迎える、横浜市で最も歴史のある文化事業の一つ。オーディションで選ばれた内外の新人・若手ピアニストを横浜に招待し、演奏機会を提供します。これまで出演した演奏家たちの多くが世界のトップシーンで活躍を続けており、若手音楽家たちが世界のピアニストへと飛躍するステップのひとつとして海外にも知られています。 日 程：平成 22 年 11 月 3 日（水・祝）</p>
スポーツ 振興課	ス ポ ー ツ 国 際 交 流 事 業	<p>1 横浜市・台北市スポーツ国際交流事業 平成18年5月に横浜市と台北(タイイ)市がパートナー都市となったことを契機に、両都市間の相互理解を深め友好親善を図ることを目的として、高校生のバスケットボールチームを相互に派遣し、交流を行っています。 日 程：平成22年11月19日（金）～22日（月） 参加者：高校生女子バスケットボール選手団 約20名 内 容：台北市より選手団を受入 バスケットボール親善試合、学校訪問、日本文化体験等</p> <p>2 日韓ジュニアサッカー交流事業 2002FIFAワールドカップ開催をきっかけとして、平成10年度から日韓のサッカー交流を開始し、翌平成11年度から仁川(インチョン)広域市と相互に選手団を派遣し、交流を行っています。 日 程：平成22年8月9日（月）～12日（木） 参加者：小学生選手団 22名 内 容：仁川広域市より選手団を受入 サッカー親善試合、横浜の小学生との交流事業等</p>